

# チーム医療の紹介

第5弾

## リウマチ包括ケアチーム

膠原病・リウマチセンター **やまだ ひでひろ 山田 秀裕**

関節リウマチの治療は、初期寛解導入から寛解維持、再燃予防を目指す。

抗リウマチ薬を用いた薬物療法に加え、関節保護と運動療法、フットケア、合併症予防、さらにはリウマチ体質改善を目指した食事療法・口腔ケアなどの包括的なケアが必要です。

当院では、多職種が連携したリウマチ包括ケアチームにより、関節リウマチと診断されたその日から継続的に包括ケアを実践しております。

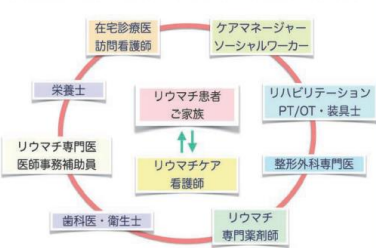
### 一多職種が連携し関わる各種指導・ケア一

- 日常生活動作における関節保護の指導 (リハビリ PT/OT、看護師)
- 関節炎の程度に応じた適切な運動指導 (リハビリ PT/OT)
- 口腔ケア (歯科衛生士・看護師)
- 薬物療法 (抗リウマチ薬、その他) (薬剤師・看護師)
- 感染予防、合併症対策 (看護師、医師)
- 食事指導 (避ける食品と推奨食品) (栄養士・看護師)
- 腸内細菌ケア (便秘の解消など) (栄養士、看護師、医師)
- メンタルケア (臨床心理士、看護師、医師)
- 緊急時対応の確立 (看護師、医師)

### リウマチ包括ケアチームが目指すもの



### 多職種が連携するリウマチ包括ケア医療の和(輪)



## リウマチ包括ケアチームについて

医師事務作業補助者 診療支援室 **ふかた もね つじ みゆう 深田 百音・辻 美優**

### 癒やしを求める方は当科へ！

私たちリウマチ包括ケアチームは医師、外来看護師、リハビリ技師、薬剤師、医師事務作業補助者がチームとなって、患者さま一人ひとりに寄り添った医療を提供しております。医師事務作業補助者は、診察がスムーズに回るために医師の傍で診療をサポートしております。また、前日に看護師、リハビリ技師、薬剤師に患者さまの予約が入っていることを確認する連絡をしているため、診察当日の患者さまを万全にお迎えする体制を作っております。診察終了後、お会計へご案内する際にも患者さまと関わりますが、診察で聞きそびれたことや症状に対するお気持などのつぶやきを大事に受けとめ、今後のリウマチ包括ケア外来をどうしていくかに繋げております。



外来診療日 毎週金曜日 午後3時～4時 2024年10月時点

	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
リウマチ 包括ケア外来	午後 3時～4時	—	—	—	—	リウマチ 包括ケア外来	—

## リハビリテーション課

リハビリテーション課 作業療法士 **まえだ ゆう 前田 優**

### 関節の症状と上手に付き合うために

関節リウマチの症状は、関節の炎症により腫れや痛みを伴いながら、日常生活を大きく制限します。特に女性に多いとされる病気であり、ご家庭での家事や育児、お仕事などで無理をされながら、日々お過ごしの方も多くいらっしゃいます。また、『本当はもっと～したいのだけれど・・・』と、抱いている希望や目標を、そっと胸の内にしまう方もいらっしゃいます。

関節リウマチに対するリハビリテーションは、運動療法/装具療法/物理(温熱)療法/日常生活動作の工夫 といった様々な方法を用い、身体の機能の維持・改善を目指します。病気により、特にこわばりやすくなった関節に対しては、毎日の運動を通じたケアが効果的です。また、痛みや腫れが強い時期には、装具やサポーターの使用を通して、痛む関節を労することも重要です。

リハビリテーション課では、主治医と相談し、関節の痛み・腫れといった症状を確認しつつ、ご自身の希望や目標と照らし合わせながら、適切な運動や日常の動作の工夫を通しサポートいたします。ぜひ、無理のない範囲で日々の生活に取り入れてみてください。



オンライン 市民公開講座  
(関節リウマチにおすすめ 手指の運動)

YouTube動画はこちらのQRコードから▶



関節リウマチの方に用いる装具・サポーター

## 薬剤課

薬剤課 薬剤師 **やすだ かよ 安田 佳世**

### 安心して長期治療を継続するために

リウマチの患者さまはステロイドや免疫抑制剤を服用するケースが多く、起こりうる副作用症状やその発現時期、また副作用を予防する目的で処方されている薬についても1つ1つ詳しく説明することを心掛けています。治療を継続することが大切ですので、副作用症状や薬の管理状況など、医師や看護師と情報共有しながら継続的なフォローを行っています。薬剤数が多く飲み忘れや飲み間違いがあったり、手の変形により薬の開封が困難だったり様々な理由により治療を中断してしまう恐れがあります。長期に付き合っていく病気であり、一包化など薬の管理方法についても相談しながら、安心して治療を継続できるようサポートしています。



メーカーパンフレットを用いた薬剤指導



錠剤取出器やお薬カレンダー使用、一包化等の提案

## 看護部

外来 看護師 **すずき こずえ 鈴木 こずえ**

### 安心して治療ができるよう支援します

関節リウマチの治療は、関節の痛みなどの症状を抑える対症療法から、寛解(関節の炎症を抑えて症状をなくし、関節変形の進行がない状態)を目標とした治療が可能になってきました。リウマチ包括ケアチームでは、理学療法士や装具士などの多職種と連携し、患者さまの療養生活の支援をしています。チームの中で看護師は、生物学的製剤の自己注射指導や、体調悪化時の対応、関節保護、感染予防、口腔ケアなどの生活指導、社会支援の調整をはじめ、不安や心配事などの相談を行っています。患者さまが安全に治療をうけられ、病气と上手につきあい、安心して療養生活を送れるよう、ご本人やご家族と一緒に考えていきたいと思っています。

